

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 豊洲フォレシア
 ルネサス エレクトロニクス株式会社
 問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/contact/>
 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-RX*-A185B/J	Rev.	第2版
題名	RX62Nグループ、RX621グループ、RX62Tグループ、RX62Gグループ フラッシュメモリのP/Eサスペンドコマンドに関する誤記訂正		情報分類	技術情報	
適用製品	RX62N グループ、RX621 グループ、 RX62T グループ、RX62G グループ	対象ロット等	関連資料	RX62N グループ、RX621 グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.1.40 (R01UH0033JJ0140) RX62T グループ、RX62G グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.2.00 (R01UH0034JJ0200)	
		全ロット			

上記適用製品のユーザーズマニュアル ハードウェア編のROM (コード格納用フラッシュメモリ)章において、SUSRDY ビットの説明、およびP/E サスペンドコマンドのフローチャートに誤記がありましたので訂正いたします。
 なお、ページ番号、章番号などはRX62N グループ、RX621 グループを例に記載しています。RX62T グループ、RX62G グループのページ番号、章番号などにつきましては、最終ページの表を参照してください。

• Page 1748 of 1977

「38.2.5 フラッシュステータスレジスタ 0 (FSTATR0)」において、SUSRDY ビットの「“0”になる条件」に条件が不足していましたので、以下のとおり訂正いたします。

【変更前】

["0" になる条件]

- P/E サスペンドコマンドを受け付けた
- 書き込み/消去処理中に、コマンドロック状態に遷移した

【変更後】

["0" になる条件]

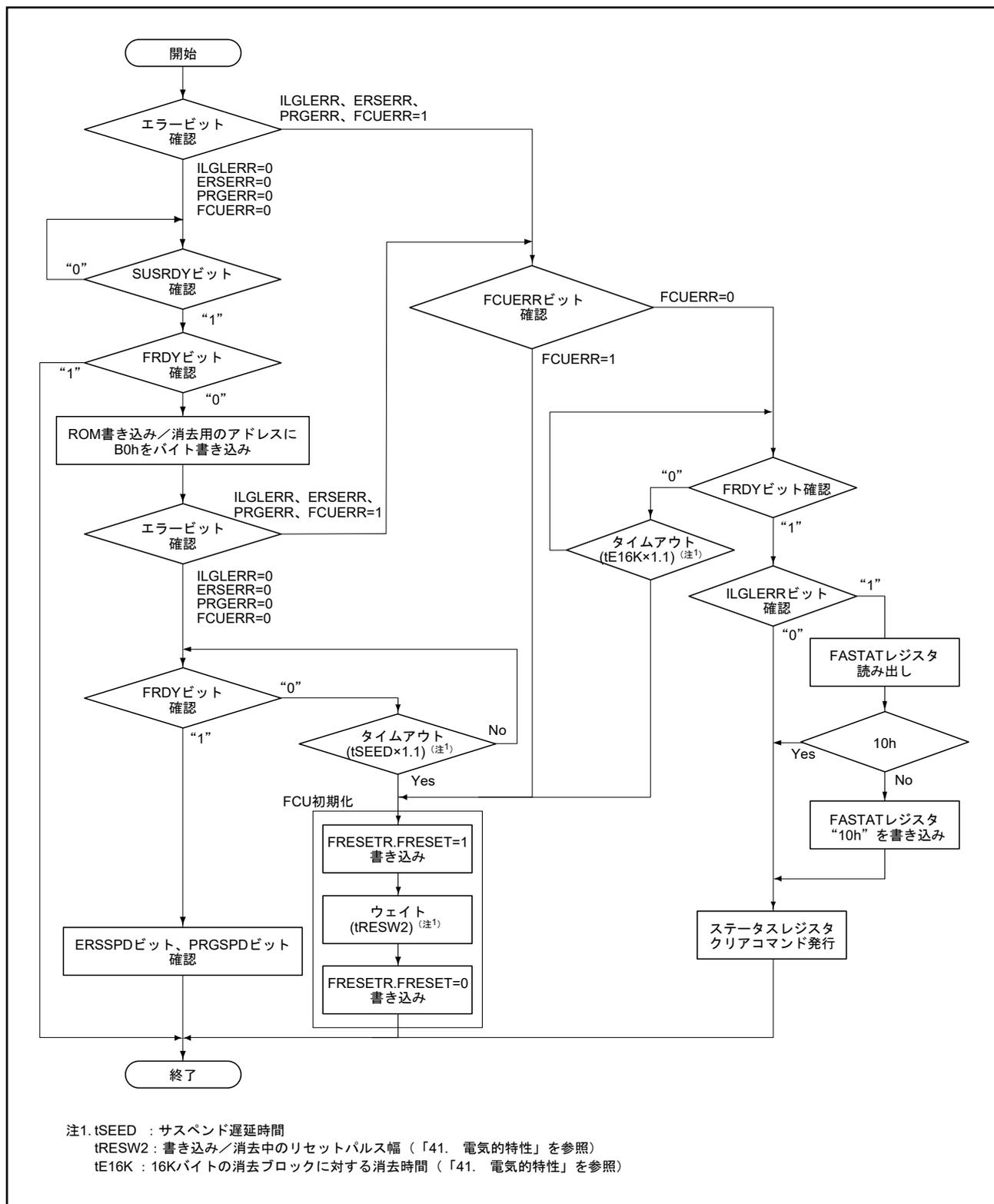
- P/E サスペンドコマンドを受け付けた
- 書き込み/消去処理中に、コマンドロック状態に遷移した
- **書き込み/消去処理が終了した**

• Page 1784 of 1977

「図 38.19 書き込み/消去のサスペンド方法」に示すフローでは、SUSRDY ビットを確認する前に書き込み/消去処理が終了していた場合に、この確認ループを抜けることができなくなります。

そのため、以下のとおりタイムアウト処理と、FRDY ビットが“1”であった場合の中断処理を追加いたします。

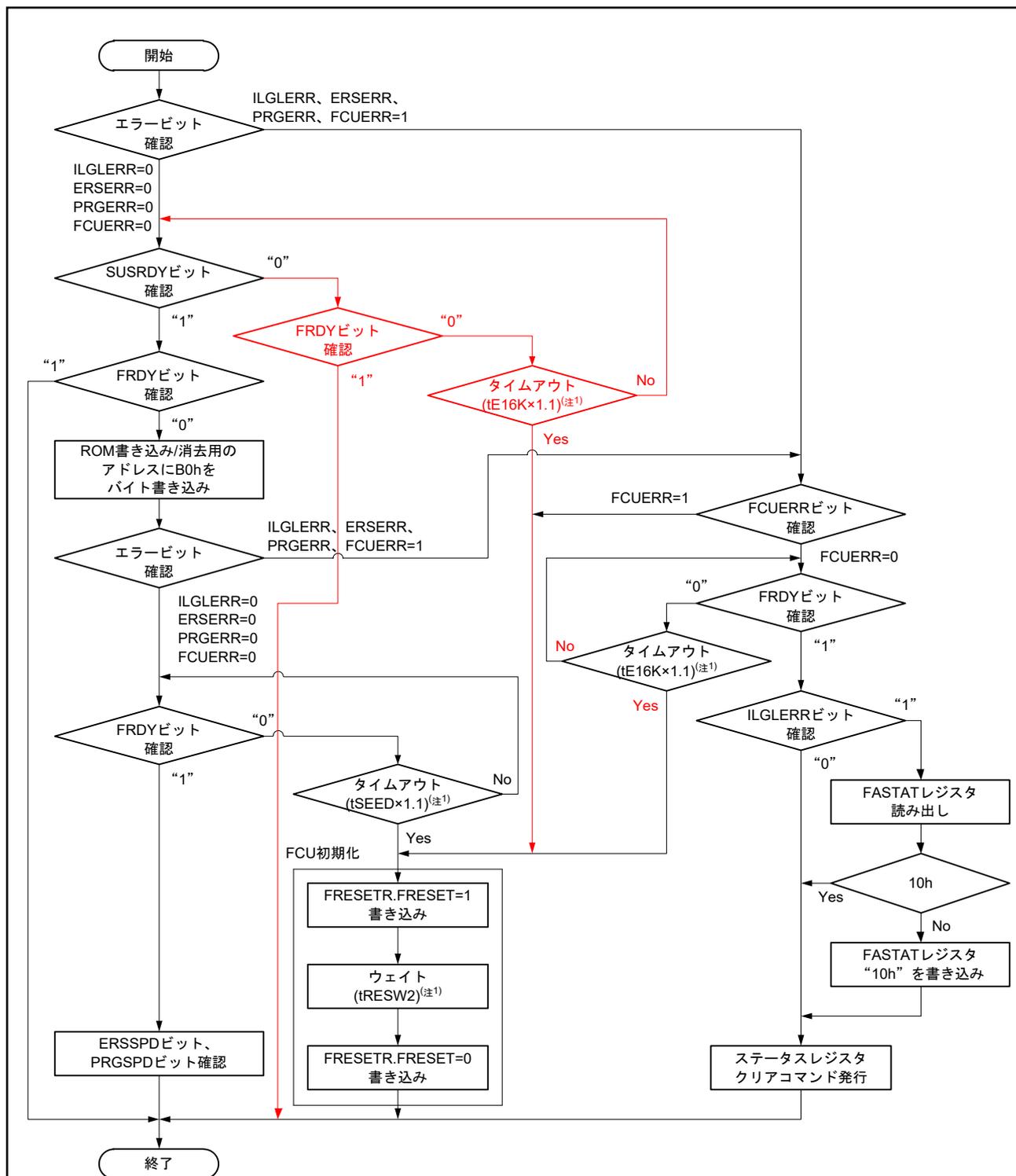
【変更前】



注1. tSEED : サスペンド遅延時間
 tRESW2 : 書き込み／消去中のリセットパルス幅 (「41. 電気的特性」を参照)
 tE16K : 16Kバイトの消去ブロックに対する消去時間 (「41. 電気的特性」を参照)

図 38.19 書き込み／消去のサスペンド方法

【変更後】



注1. tSEED : サスペンド遅延時間
 tRESW2 : 書き込み/消去中のリセットパルス幅 (「41. 電気的特性」を参照)
 tE16K : 16Kバイトの消去ブロックに対する消去時間 (「41. 電気的特性」を参照)

図 38.19 書き込み/消去のサスペンド方法

【関連資料】

グループ	関連資料	管理番号	ページ	番号
RX62N RX621	RX62Nグループ、RX621グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.1.40	R01UH0033JJ0140	Page 1748 of 1977 Page 1784 of 1977	38.2.5 図 38.19
RX62T RX62G	RX62Tグループ、RX62Gグループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.2.00	R01UH0034JJ0200	Page 1336 of 1500 Page 1373 of 1500	31.2.5 図 31.19

以上